

計画の名称	厚木市における快適生活空間の創出		
計画の期間	平成23年度 - 平成27年度 (5年間)	交付対象	厚木市
計画の目標	下水道整備を行い、市民が暮らしやすい快適な生活環境を創出する。		
計画の成果目標(定量的指標)	下水道による都市浸水対策達成率を66.8% (H23当初) から68.2% (H27末) に増加させる。		
定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)
下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積 (ha) / 浸水対策を実施すべき面積 (面積A=3292ha)	66.8% 計画 66.8% 実績	67.5% 計画 67.5% 実績	68.2% 計画 67.9% 実績
全体事業費	合計 (A + B + C)	2,350 1,853	A 2,350 1,853 B 0 0 C 0
			効果促進事業費の割合 C / (A + B + C) 0.0% 0.0%

事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期	
事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価(中間評価)の実施時期
厚木市下水道運営審議会において実施。	事業終了後 公表の方法 厚木市ホームページ上にて公表

1. 交付対象事業の進捗状況 上段： 計画  下段： 実績

1. 交付対象事業の進捗状況																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-1	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	恩曾川左岸第12-2排水区幹線(浸水対策)	L= 3.01 km L= 2.22 km	厚木市						840.0 608.0	計画 実績
A1-1-2	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	恩曾川左岸第2排水区幹線(浸水対策)	L= 0.95 km L= 0.57 km	厚木市						132.0 88.8	計画 実績
A1-1-3	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	恩曾川右岸第3-1排水区幹線(浸水対策)	L= 0.11 km L= 0.1 km	厚木市						23.0 20.8	計画 実績
A1-1-4	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	中津川右岸第2排水区幹線(浸水対策)	L= 0.51 km L= 0.32 km	厚木市						546.0 395.3	計画 実績
A1-1-5	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	相模川右岸第11-1排水区幹線(浸水対策)	L= 0.62 km L= 0.65 km	厚木市						418.0 452.0	計画 実績
A1-1-6	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	相模川右岸第6排水区幹線(浸水対策)	L= 0.1 km L= 0.12 km	厚木市						192.0 159.9	計画 実績
A1-1-7	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	荻野川左岸第1-2排水区幹線(浸水対策)	L= 0.29 km L= 0.19 km	厚木市						47.0 38.3	計画 実績
A1-1-12	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	荻野川左岸第3排水区幹線(浸水対策)	L= 0.09 km L= 0.09 km	厚木市						15.0 13.3	計画 実績
A1-1-13	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	小鮎川左岸第1排水区幹線(浸水対策)	L= 0.36 km L= 0.16 km	厚木市						75.0 72.0	計画 実績
A1-1-14	下水道	一般	厚木市	直接	-	雨水	新設	恩曾川左岸第5排水区幹線(浸水対策)	L= 0.4 km L= 0 km	厚木市						62.0 4.2	計画 実績
											合計	2,350.0	計画				
											合計	1,852.6	実績				

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	進捗状況	事業実施期間(年度)						
										H23			H24	H25	H26	H27
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

  

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	進捗状況	事業実施期間(年度)						
										H23			H24	H25	H26	H27
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

その他関連する事業											全体事業費 (百万円)	備考
計画等の名称		防災・安全										
事業種別		交付 対象		要素となる事業名		市町村名						
A1'-1-9	下水道	厚木市		中河原中継ポンプ場長寿命化(改築)		厚木市					366	防災・安全移行費
A1'-1-10	下水道	厚木市		厚木市長寿命化計画調査		厚木市					70	防災・安全移行費
A1'-1-11	下水道	厚木市		厚木排水区管路長寿命化(更生・改築)		厚木市					163	防災・安全移行費
合計											599	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		下水道による都市浸水対策達成率 雨水管渠整備による浸水対策を実施し、都市浸水対策達成率の向上を図ることができ、概ね目標の達成となった。			
定量的指標の達成状況	指標 (下水道 による都市浸水 対策達成率)	最終目標値	68.2 %	目標値と実績値 に差が出た要因	局地的集中豪雨等の発生により、一部、整備箇所の優先順位を見直したことで、当初計画していた整備に遅れが生じてしまったため。
		最終実績値	67.9 %		
	指標	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項(今後の方針等)					
近年の局地的集中豪雨等により、整備済み区域において、浸水被害が発生しているため、対策施設の検討及び整備を進めていく。浸水被害が発生している雨水管渠未整備区域においても、次期社会資本総合整備計画に位置付け、継続的に整備を進めていく。					

# 社会資本総合整備計画

